



是永 宙 議員

丁寧な現状分析と未来指向の農業振興策を  
～高島農業振興地域整備計画案について～

問 農業振興地域整備計画策定にあたり、どのように農業振興を図るのか。

答 効率的な農業経営体の育成と、農地・農村環境を守る取り組みを進めます。

問 「農業生産活動面の役割分担」とは具体的にどのようなものか。

答 農林水産部長 中山間地域等直接支払制度や農村まるごと保全向上対策事業を活用し、非農家も含めた地域ぐるみの農地・農村環境保全の取り組みが定着してきております。

問 畑、鵜川地域の耕作放棄地の推移ならびに棚田オーナー制度の評価は。

答 農林水産部長 令和2年度の耕作面積は20年前と比較して畑地域は28%、鵜川地域は48%減少しています。

答 農林水産部長 の付加価値を付けてはどうか。認証シールにQRコードを入れるなどが考えられますが、費用対効果も含め検討する必要があると考えております。



棚田百選の畑地区で、有志の市民グループによる棚田保全活動

その他の質問

○地球規模の気候危機への高島市の取り組みは

問 転作物物の「なたね」はバイオディーゼル燃料としての需要が見込まれないか。

答 農林水産部長 以前に取り組まれていたことは承知しておりますが、その実績や課題等を整理する必要があると考えております。

問 「農産ブランド認証制度」の認証シールに情報発信機能など

す。棚田オーナー制度の取り組みにより耕作放棄地の拡大は緩やかに留まっていると捉えております。また、担い手の高齢化と後継者不足が課題と認識しております。